

本 籍			氏 名	ふりがな
			氏 名	ど ひ たかはる
現住所	出生地	旧 氏 名	出生年月日	昭和 八年 七月 一二日生
年	月	日	事	項
三〇	一〇	一一	司法試験第二次試験合格	司法試験管理委員会
三一	三		京都大学法学部卒業	
〃	四	一	司法修習生を命ずる	最高裁判所
三三	四	三	司法修習生の修習終了	〃
〃	〃	五	検事二級（札幌地方検察庁検事）に採用する	法 務 省
〃	一〇	一	札幌地方検察庁室蘭支部勤務を命ずる	〃
三五	三	二五	神戸地方検察庁検事に配置換する	〃
〃	〃	〃	神戸地方検察庁姫路支部勤務を命ずる	〃
昭和三六			法 務 省	少 目
六	二二		松江地方検察庁検察官事務取扱を命ずる	最高検察庁
〃	一一	一〇	ただし、期日は七月一五日、一日限りとする	〃
〃	〃	〃	岡山地方検察庁検察官事務取扱を命ずる	〃
三七	三	二四	ただし、期日は一月二八日、一日限りとする	〃
〃	〃	〃	神戸地方検察庁姫路支部勤務を免ずる	法 務 省
四〇	二二	一八	大阪地方検察庁検事に配置換する	〃
四四	一〇	二三	東京地方検察庁検察官事務取扱を命ずる	最高検察庁
〃	一一	一二	東京地方検察庁検察官事務取扱を免ずる	〃
四九			法 務 省	少 目
八	八		アメリカ合衆国、連合王国、デンマーク、スウェーデン、オランダ、西ドイツ、オーストリア、スイス、イタリア及びフランスの各国へ出張を命ずる	〃
			出張期間は昭和四九年九月一〇日から同年一〇月二二日まで	〃
			とする	〃

昭和五二	八	二四	法務大臣官房司法法制調査部長賀集唱外国出張につき同部長事務代理を命ずる	法務省
五三	七	一	東京高等検察庁検事に配置換する	法務省
〃	〃	〃	法務大臣官房司法法制調査部司法法制課長に充てる	〃
〃	八	二五	大阪地方検察庁検事に配置換する	〃
〃	九	五	法制審議会幹事の併任を解除する	〃
〃	〃	二〇	最高裁判所刑事規則制定諮問委員会幹事を免ずる	最高裁判所
五四	一二	一〇	大阪地方検察庁総務部長を命ずる	法務省
〃	〃	〃	大阪区検察庁検事に併任する	〃
〃	〃	〃	大阪区検察庁上席検察官を命ずる	〃
〃	〃	〃	生野区検察庁検事に併任する	〃
〃	〃	〃	生野区検察庁上席検察官を命ずる	〃
〃	〃	〃	東京地方検察庁検事に配置換する	〃
〃	〃	〃	法務省刑事局付に充てる	〃
五〇	一	二五	法務省刑事局参事官に充てる	〃
〃	二	一	大蔵事務官（国税庁調査査察部査察課）に併任する	国税庁
五一	三	二二	大蔵事務官（国税庁調査査察部査察課）の併任を解除する	〃
〃	〃	〃	かねて法務省人権擁護局付に充てる	法務省
〃	〃	〃	かねて法務総合研究所教官に充てる	〃
五二	四	一八	法務大臣官房参事官に充てる	〃
〃	七	六	アメリカ合衆国へ出張を命ずる	〃
〃	〃	〃	出張期間は昭和五二年七月一六日から同月二七日までとする	〃
〃	八	一五	法務大臣官房司法法制調査部司法法制課長に充てる	〃
〃	〃	〃	法務省人権擁護局付に充てることを解く	〃
〃	〃	〃	法務総合研究所教官に充てることを解く	〃
〃	〃	一九	法制審議会幹事に併任する	〃

[illegible]